



活動の成果を実感

6月7日に梅雨入りが発表されましたが、朝からカラッとした心地よい風が吹く絶好の作業日和となりました。

寒天山登山道沿いのアセビの伐採、アカマツやコナラに巻き付くつる切り、前回植えたクロモジの苗木周りのササ刈りなどを行いました。

当地ではアセビの伐採を中心に進めていますが、最近ではアセビ以外何も生えていなかった地表に他の植物の萌芽を確認し、活動の成果を実感できます。過去に植えた苗木の中でも特にイロハモミジは成長が順調です。コナラやケヤキなどの老高木が上空の樹冠を構成していますが、光が少なくても成長の早いモミジ系が当地では適しているようです。

前週は「グルーム祭」が行われ、いよいよ本格的な夏山シーズンとなり、多くの皆様方からねぎらいの声をかけていただきました。

次回の全体活動は紅葉のきれいな11月下旬を予定しています。



刈払機による下草刈り



伐採木や枯木の整理



整備された活動地と登山道